実践学校教育研究の執筆要項と留意事項

編集委員会で，大学紀要に準じて原稿の執筆要項と留意事項を下記のようにまとめました。執筆にあたって，ご留意くださるよう，よろしくお願いします。

Ⅰ書式

(1) 原稿は，A４版用紙の横書きとし，10ページ以内の偶数ページとする。

(2) 書式は，原稿見本にしたがうこと。

|  |
| --- |
| ＊表題  １行目（14ポイント）　なお，副題は12ポイントとする。  ＊概要  フォントサイズは8ポイント　１行は58字とする。  　＊キーワード  フォントサイズは9ポイント　3〜5つとする。  ＊本文  マージン（余白）　上25.0㎜，下22.5㎜，左右23㎜の余白  フォントサイズ　　9.5ポイント（本文）  字数と行数　　　　49字×46行  句読点　　　　　　句点は。読点は，とする。  見出しを除く本文中の数字は半角を原則とする。  ＊字体  　　　　　　　　　漢字仮名はMS明朝，ローマ字はTimes New Romanを原則する。  見出しや図表は，ゴシック体を基本とする。 |

Ⅱ　完成原稿

校正段階で加筆・補筆の必要がないよう，完成原稿（図表の割付を行った原稿）3部を実践学校教育研究編集委員会に提出する。

|  |
| --- |
| 〒543-0054  　大阪市天王寺区南河堀町4-88  　大阪教育大学初等教育講座「実践学校教育編集委員会」宛 |

　なお，原稿３部については、所定の期日（申込書記載）までに提出してください。

Ⅲ　表題及び本文等の執筆

**１　記述の項目とその順序**

(1) テンプレートにしたがい，表題・執筆者・所属機関・概要・キーワード・本文・注・引用文献（必要な場合）・謝辞や付記など（必要な場合）の順とする。

(2) 図，表，写真等について。

①表１(Table１)，図１（Fig.1）のように，文字はゴシック体にする。

②表（Table）のタイトルは表の上，図（Fig.）のタイトルは図の下に入れる。

**２　表題**

(1) 和文の場合

①原稿の１行目から記述する。

②副題を付ける場合は，主題と同行とせず，左右に１字幅のハイフンを付ける。

(2)欧文の場合

欧文タイトルは，名詞・形容詞・動詞の単語の頭は大文字に統一。

なお，連続報告の場合は，（Ⅱ）のような表現とする。

**３　執筆者名及び所属機関名**

(1)執筆者名は，表題（副題のある場合は副題）の下に１行空けて記述する。

(2)所属機関名は，執筆者名の下に記述する。

①本学専任教員は，講座名のみをあげる。

②本学の非常勤講師，提出時の所属機関とする。

＊共同執筆の場合で所属機関の異なる場合は，執筆者名の右肩上に「\*」，｢\*\*｣の印を付し，同一所属機関の執筆者は同一印とする。その所属機関は，執筆者名順に記述する。

（例１）

＊田中俊弥―TANAKA Toshiya

＊＊ 大教太郎―DAIKYOU Taro

＊初等教育講座　＊＊◯◯市立◯◯小学校

（例２）

＊田中俊弥―TANAKA Toshiya

＊＊ 大教花子―DAIKYOU Hanako

＊初等教育講座　＊＊修士課程実践学校教育専攻

**４　概要**

和文の場合は，250～300字とする。欧文の場合：100～250語とする。

概要は，その論文の目的・論述内容（結果）及び論議の焦点等を簡潔にまとめる。

**５　キーワード**

国立情報学研究所へのデータベース入力のため，キーワードを付ける。

(1)キーワードの記入位置は，概要の下に１行空けて「キーワード：」として記入する。

(2)キーワードについては，以下の点に留意する**。**

①具体的な意味のある語句を選ぶ（できるだけ狭義の語を選ぶ）。

②名詞形を用いる。

③省略形はその専門分野で広く通用しているものを用いる。

④複合語や句は慣用されているものを用いる。

**６　本文**

(1)本文は，キーワード欄の下を2行空けて書き始める。

(2)各章等の順序数字

①章は，Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ等のローマ数字を使用し，行の中央付近に記述し，章が改まるごとに改行する。

②節は，１，２，３等のアラビア数字を使用。和文の場合，行の左から１字（和文の場合）または３字（欧文の場合）空けて記述する。

**７　注を付ける場合**

１）２）のように，該当する箇所の右肩に付ける。

フォントは9.5ポイントとする。

**８　引用文献**

［］にアラビア数字をつけて記載する。引用順もしくは第１著者名のアルファベット順に記載する。文献を多数引用する場合はアルファベット順が望ましい。

フォントは，9.5ポイントとする。

**９　謝辞**

謝辞や付記を記述する場合は，引用文献の後一行空ける。そのフォントは9.5ポイントとする。

Ⅳ　その他

日本語以外の言語による投稿に関しては，大阪教育大学紀要の執筆要項と留意事項に準ずるものとする。

（2018年10月10日変更）